

車を造る

学生が車輌の設計・製作を自らの手で行い、国内外から80を超える大学がエントリーする全国大会に出場しています。大会では車輌の運動性能や商品性が競われます。また大会はアメリカ、ドイツ、オーストラリアなど世界中で行われており、世界大会も行われております。造り出す車輌は、そのほとんどが文字通り自作によって造られており、そこには一年間を通した学生の努力や創意工夫が凝縮されています。

チームを運営する

車輌を製作する上で、資金というものは必然的に必要になります。そのため、このチームは企業(例えば YAMAHA 様等)とコンタクトをとり、製作の困難な部品の支援のほか、広報支援、運営資金の支援をして頂くといった、ス

ポンサー関係を結ぶという経済活動も同時に行っています.これまでの経済活動によって、現在では 100 社近くを超える企業とスポンサー関係を結ぶ事に成功しています.現在チームの中には経済学部の学生も参加しており、そういった経済活動のほか、資金管理、諸行事の運営等、様々な面で大きな活躍を果たしています.しかしー方で、人材育成や渉外活動の活性化といった多くの課題が残されています.



意志を伝える

大会では車輌自体の性能審査の他に、車輌の設計段階における思想や狙いのほか、自ら提案した販売計画の説明も求められます。そこでは、社会において現役で活躍されている企業の方に、用意したプレゼンテーションを発表し、発想力、文章力、表現力等を評価されます。その評価は大会における総合成績に大きな影響を与えます。

どのような場においても必然的に発生する人間的な問題,企業間の問題を仮想企業とも言えるこのチームの中で 直面する事で、将来社会に出て企業に就職した時、企業を立ち上げる時、その経験を生かす事ができるでしょう.

私達 Formula R&D は車輌の製作から運営管理まで男女文理を問わず広く人材を募集しています. 積極的な参加をチームー同心よりお待ちしています.

----連絡先------

mail: <u>ayaka.machida@kanazawa-formula.com</u> 町田絢香(まちだあやか) kazuki.horikawa@kanazawa-formula.com 堀川一樹(ほりかわかずき)